



houko "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

東京目黒ワイズメンズクラブ

ホームページ: <http://www.asahi-net.or.jp/uu9y-ktu/index.html>

E-mail: meguro-ys@yahoogroups.jp

156-0051 世田谷区宮坂 3-23-2 東京 YMCA 南センター TEL 03-3420-5361 FAX 03-3420-5363



2014年5月号 No. 573

会長 村野 繁 E M C 村野 絢子
 副会長 中田清子 B F 山口愛二
 書記 福島 正 プリテン 福島 正 (編集)
 会計 根本幸子 プリテン 村野 繁 (印刷)
 担当主事 山梨雄一 プリテン 村野 繁 (発送)

クラブ会長 村野 繁 (東京目黒) 楽しい、面白い例会を追求しよう。そして実践
 東新部部长 佐藤茂美 (東京) 楽しく、そして、あたたかく
 東日本区理事 渡辺喜代美 (十勝) いざ立て
 アジア地域会長 岡野泰和 (大阪土佐堀) 未来を始めよう。今すぐに
 国際会長 Poul V Thomsen (デンマーク) 全ての世界に出て行こう

5月の強調テーマ

EF・JEF

今月の聖句

『神は言われる。終わりの時に、わたしの霊をすべての人に注ぐ。すると、あなたたちの息子と娘は預言し、若者は幻を見、老人は夢を見る。』

使徒言行録 2章 17節 福島 正 / 選

5月 本例会

日時 5月14日(水) 13時30分~15時30分

会場 東京YMCA 南センター 2階会議室

会費 300円 ビジター・ゲスト 歓迎

5/12(月) 福島書記 03-3371-2122 までにご連絡ください

開会点鐘	司会 福島 正
ワイズソング	会長 村野 繁
聖書・ひと言	— 同
お祈り	司会者
ゲスト・ビジター紹介	村野会長
ティー・タイム	—
YMCA報告	山梨主事
報告「東京 北京YMCAパートナーシップ」	東京世田谷クラブ 寺門文雄さん
おめでとう(誕生日・結婚記念日)	—
みんなで唄おう「めだかの学校」	— 同
閉会点鐘	会長 村野 繁

卓話者 寺門文雄(てらかど ふみお)さん



東京世田谷クラブのメンバーで、公益財団法人東京YMCAの監事を永く務めています。昨年10月30日から11月2日まで、北京で開かれた東京 北京YMCAパートナーシップ20周年記念会に

参加されました。愛恵福祉支援財団の設立、発展にも深く携わりオーストラリア11回、中国7回、スエーデン2回の研修を実施、スタッフの育成に貢献しておられます。小原武夫内閣(第30代南東部長。第5代東日本区理事)の書記時代に、いずれも沖縄で開かれた大会で寺門さんが作成された記念冊子への肩入れは大変な力作で実に見事な作品でした。

4月例会記録

在籍会員数	7名	メン	6名	使用済み切手
(内・功労員)	(2名)	メネット	1名	累計 1.3kg
メーキャップ	0名	ビジター	4名	
出席率	100%	ゲスト	3名	ブルトッ 12.3 Kg
YY指数	280%	本例会出席者数	14名	累計 38.1kg

(姫路クラブ) (目黒クラブ)

お誕生日おめでとう

ありません

ありません

結婚記念日おめでとう

3 菅原好紀・妙子夫妻

ありません



4 月 本例会 報告

4月9日(水)13時30分~15時30分
南センター3階ホール



5月 第二(事務)例会

5/14 本例会に引き続き行います。

今月の強調テ - マ

5月

EF

国際ワイズダム発展のための特別基金です。個人・クラブが記念すべき出来事、行事、慶弔事などのおり、寄付金を国際協会に送金し積み立てる。US\$120以上の寄付は永久保管する「ゴールドブック」に記載されます。

JEF

東日本区のワイズ運動の未来のために。
継続的奉仕活動のバックアップのために
突発的な災害に備えて
基金のルーツは、当初「アタミ基金」と称し、
950万円で出発しました。
寄付者氏名と、その理由を「奉仕帳」に記載し
永久に保管されます。

これからの 行事 予定

5月

- 14日 東京目黒クラブ本例会と第二(事務)例会
卓話 寺門文雄さん 司会 福島 正
- 24日 在京クラブ会長会(東陽町センター)
- 24日 東京YMCA会員大会(東陽町センター)
- 31日 東新部引継ぎ会(東陽町センター)

6月

- 7日 第17回東日本区大会(浅草公会堂)
- 9日 東京目黒クラブ本例会
評価フリートークキング 司会 村野会長
- 30日~7/5 東京YMCA会員芸術祭

7月

- 9日 東京目黒クラブ本例会と、第二(事務)例会
卓話 太田勝人さん 司会 村野絢子
<部長公式訪問例会>
- 19日 東新部評議会

村野繁会長の開会点鐘、一同でワイズソングを斉唱し、根本幸子さんの聖書朗読と、ひと言の後、村野会長からビジターとゲストを紹介。増野さんがサイコドラマの仲間3人を誘っての参加もあり、広い部屋がいいということで、3階のホールで開会した。また4月の人事異動で山手・南・西東京の3センターの館長に就任された沖さんと、目黒クラブの担当主事(世田谷クラブ兼務)になった山梨さんからそれぞれ挨拶があった。増野肇さんの卓話は、「サイコドラマの魅力」と題して、難しい理論抜きで、増野さんから指名され、出題されたことを出席者の一人が主人公となり、過去の出来事や、夢などから、即興で演じ他のメンバーは脇役となって物語りを展開していく。脇役もその場面で他の役を演じることによって主人公をサポートするという、演劇の枠組みと技法を用いた心理療法(演技すなわち行動を通じて理解を深め、解決を目指してゆく集団心理療法)を、増野さんの舞台監督よろしく巧みにリードして、知らず知らずのうちに演者(主役)のみならず、観客(脇役)としても楽しませていただいた。終わってみて、サイコドラマとは? 集団心理療法の技法で患者の集団にある題の劇や、昔歌った歌を即興で自由に演じたり、全員で歌ったりして、自然に心の内部が表現されるようにする心理劇だと理解がいきました。DBCの姫路クラブが選んだ「ともだち賛歌」を歌って閉会点鐘となった。出席者は【メン】中田、根本、福島、村野繁、村野絢子、山梨、【メネット】福島多恵子、【ビジター】増野肇、沖利柯(東京山手)、村田榮・紀美子(那須)【ゲスト】辻中洋子、倉方真紀子、鎌田津香子、計14名、出席率100%。YY指数280%

4 月 第二例会 報告

4月9日(水)15時45分~16時15分
南センター3階ホール

4/19の東新部評議会に欠席の中田副会長、福島書記、根本会計は、議決権を村野会長に委任する委任状を村野会長に託した。

2/15に逝去された本行孝司さんの記念会が4/19東山荘で執り行われる。中田さん夫妻と福島多恵子さんが出席。

4/26山梨で開かれる東日本区メネットの集いに福島多恵子さんが出席。

5月例会の卓話は、寺門文雄さん 司会 福島正

6月例会は卓話なし、評価の月として、全員の話し合いを、村野会長の司会で行う。

6/7東日本区大会に村野繁さん、中田清子さんが出席予定

新年度の卓話者の候補に太田勝人次期部長(東京世田谷)、木原洸会長(東京西)、高橋隆雄さん(東京コスモス)が挙げられた。

8月の納涼(移動)例会の場所について検討した。出席=中田、根本、福島、村野繁、村野絢子、山梨、福島多恵子、計7名

東日本区メネットの集い

4月26日(土)午前10時に山梨市駅に集合し14クラブ総勢48名が貸切バスで、素晴らしい日本建築と庭園の根津記念館を見学した後、ルミエールで、メネットの集いを開催。小倉香苗委員長の「メネット活動に関するお尋ね」集計結果について報告・解説があり、昼食・懇談の時をもちました。午後は日本最古のワイナリーと、国宝の大善寺を見学、塩山駅で16時に解散しました。小倉メネット委員長はじめ、甲府クラブの皆さんに大変お世話になりました。(福島多恵子)

stop HIV/AIDS column

朝日新聞にとっても小さいコラムですけど、「HIV、四半期で最多」のタイトルで、次のような記事がありました。

「厚生労働省のエイズ動向委員会は、今年2月27日から約3ヵ月間で新たに報告されたエイズウイルス(HIV)感染者が248人(男性226人、女性22人)に上り、四半期ごとの報告数としては過去最多になったと発表した。発症したエイズ患者の報告数も106人(男性97人、女性9人)で過去2位。」数字が小さいので、問題にするほどでない。と、きれい事に収めたいと思っているワイズがほとんどではないでしょうか。

学校での性教育は教育委員会とか清廉潔白を自称する区議会議員により、「寝る子を起こす」からと、中学生が援助交際をする実態を見ないで、実践的な性教育がなされていません。初潮後の子どもたちは

大人ではありません。大人になる準備期間です。それがコンビニの本棚で、パソコンからも、友だちとの会話でも正しくない情報で自分の身体を扱っているのです。これが真実です。

タイの話やアフリカの話に関心をしめすよりも日本の実態に気付くべきです。日本の実態を心配するNPOが若者に訴えています。「NPOカタリバ」

「十月舎」(検索エンジンで調べられます)を資金的に支援するのがワイズの仕事かもしれませんね。

☆にこにこメッセージ☆

増野 肇ワイズ(東京山手)

目黒クラブの皆さんの自発性が高くいい時間を過ごすことができました。菜の花の中に寝ころんでつかの間の平和を味わうエピソードが心に残りました。有難うございます。貴クラブの御発展をお祈りいたします。

中田清子ワイズ

関東地方に2度目の大雪が降った2月15日に逝去された本行孝司さんのお別れの会が4/19(土)17時から東山荘で行われ福島多恵子さんと出席しました。井口延さんの奨励による記念礼拝、続いて偲ぶ会で夕食を共にしながら語り合いました。出席者は84名でした。

生前の本行さんについて大勢の方がお話になり、改めて東奔西走の本行さんのご活躍を偲びました。

私は先に亡くなられた本行夫人と親しくさせて戴いておりましたが「いつも一人よ」と、お会いする度に仰っていました。今こそ天国でゆっくりお二人の時間を楽しんでいらっしやることと想像しております。安らかにと祈りつつ。

根本幸子ワイズ

増野さんのお話はめったに聞けない興味あるお話でした。昔のことなどなかなか思い出せませんが、増野さんのご指導で色々なことを実演したりしていますと、過去に辛かったこと、楽しかったことが次第に蘇り、これから何をしたいかを問われて演じているうちに希望がもてる様な気がしました。

村野 繁ワイズ

増野肇先生の「サイコドラマの魅力」はストレスが過剰にある現代社会ではストレスから自分を解放する方法だと思いました。特に高齢者、認知症の方々にとっては必要な手法だと思いました。

村野絢子ワイズ

この例会で久しぶりにモンゴルを思い出しました。ずっと心にあった光景が突然詩になって驚いたことを思い出します。[サクサクと音のいぶかしバオの外月明かりに馬草をはみおり]「満天の星かげあびてウメパチソウ一面に咲くモンゴルの丘」・・・と詠みました。

福島 正ワイズ

増野肇さんの穏やかな人柄と語り口で、演劇などやったことも無い素人の私でも指名され、課題を与えられてつつい喋り、歌い、動いて、人と人との相互作用を重視したサイコドラマの技法を実感しました。監督役の増野さんのリーダーシップに脱帽でした。

○ □ □
在京クラブ

東京
東京山手
東京江東
東京むかで
東京世田谷
東京目黒
東京グリーン
東京西
東京北
東京武蔵野多摩
東京ひがし
東京サンライズ
東京まちだ
東京八王子
東京コスモス
東京たんぼぼ
東京セントラル
東京センテナリアル
信越妙高
東京銀座
東京白金高輪

会 長

加藤 義孝
浅羽俊一郎
中野栄一郎
森本 晴生
岩崎 弘
村野 繁
青木 方枝
木原 洸
菅谷 功
宮内 友弥
高野 真治
長津 徹
後藤 邦夫
久保田貞視
高橋千代子
服部 節子
谷治 英俊
徐 鐘煥
福澤 系司
青沼 愛
土屋 光伸

□
担当主事

松本 数実
沖 利柯
佐藤 信也
堀口 廣司
山梨 雄一
山梨 雄一
倉島 克佳
小畑 貴裕
村上 祐介
村山 達哉
草分 俊一
岡田ナスカ
栗田 茂
鳩山 徹郎
小野 実
望月 温
松本 竹弘
田附 和久
由井 卓哉
南宮 成一
村上 剛

5月11日(日) 定例野外活動あおぞら(経堂・幼児)
5月18日(日) 定例野外活動おひさま(田園調布・幼児)
5月19日(月) サマーキャンプリーダーキックオフミーティング
5月24日(土) 会員大会(東陽町センター)
5月25日(日) 定例野外活動冒険くらぶ(二子玉川・小学生)
5月25日(日) 定例野外活動アドベンチャークラブ(二子玉川)
6月3日(火) 10時~ サマーキャンプ申込受付(在籍者)
6月5日(木) 10時~ サマーキャンプ申込受付(一般)

*** 南センター開館時間変更のお知らせ ***

月・金曜日 10時~15時
火~木曜日 10時~18時 土日祝祭日休館



おひさまグループ(左)と、リーダー-たち 4月20日

○ □ □

江尻明子さん



有難う(担当主事の交替)

目黒クラブの担当主事を務めてくださった江尻さんが2014年4月、南センターから芝浦学童クラブに異動されました。3年間にわたりたいへんお世話になりました。特筆されるのは、田園調布地域で野外活動する子ども達の「おひさま」グループが、定例活動後のリーダー評価会の会場として田園調布教会附属幼稚園を借用する道を開拓されました。経費負担や、毎月の借用交渉など目黒クラブのYMCAサービス事業として位置づけられました。

YMCAニュース

山梨雄一

南センターでは、幼児、小学生、中高生の定例野外活動がスタートを致しました。特に今年度は、幼児から小学生への継続数が多く、初回の「冒険くらぶ(小学生対象)」は45名の子ども達が参加をし、平和の森公園にてフィールドアスレチックに挑戦をして参りました。天気にも恵まれ、子ども達の健やかな笑顔に包まれた一日となりました。またボランティアリーダーも5名の若者が新たに仲間として加わりました。サマーキャンプの準備も進んでおります。今夏は12のプログラムが予定をされており、多くの方のご参加をお待ちしております。

<南センタースケジュール>

5月2~4日 東京YMCAディレクタートレーニング(山中湖センター)
5月4~6日 プレキャンプ(山中湖センター)

5月のうた

今月は、福島 正が選んだ歌です。

「めだかの学校」 作詞:茶木滋 作曲:中田喜直

めだかの学校は 川のなか
そっとのぞいて みてごらん
そっとのぞいて みてごらん
みんなで おゆうぎ しているよ

めだかの学校の めだかたち
だれが生徒か 先生か
だれが生徒か 先生か
みんなで げんきに あそんでる

めだかの学校は うれしそう
水にながれて つーいつい
水にながれて つーいつい
みんなが そろって つーいつい

あ と が き

昨年NHK大河ドラマ「八重の桜」で、同志社が、現在朝ドラ「花子とアン」では東洋英和女学院が登場人物の舞台となり、我々とも繋がりがある学校に関心が注がれています。1996年カナダのフレデリクトンで開かれた第62回国際大会終了後、エクスカッションでプリンス・エドワード島を訪問、モンゴメリーが育ち、アンのモデルなった家や周辺を散策した事を懐かしく思い出しています。4/20熱海グロリークラブ30周年記念会に中田清子さんが出席、4/24松本良三さんの葬式に福島多恵子が参列しました。(福島)